

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B19	運転免許試験関係経費			一般会計	警察費	警察管理費	運転免許費	運転免許試験費	
事業期間	昭和29年度～	根拠法令	道路交通法				戦略項目 分野施策		
<p>1 事業概要 運転免許証の作成交付、指定教習所の指導監督、講習関係及び試験関係の業務を適正かつ円滑に実施する。</p> <p>節約による減額(留保分) 832千円</p> <p>(1) 運転免許証交付関係経費 65千円 (2) 運転免許講習関係経費 61千円 (3) 運転免許試験関係経費 514千円 (4) 運転免許センター庁舎改修経費 192千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 運転免許交付関係経費 講師謝金、消耗品費、印刷製本費、機器修繕料、更新通知郵送料等、免許業務関係委託料、システム賃借料、備品購入費及び負担金</p> <p>イ 運転免許講習関係経費 講習謝金、消耗品、印刷製本費、試験施設修繕費、高齢者講習郵送料及び講習委託料</p> <p>ウ 運転免許試験関係経費 講師謝金、消耗品費、印刷製本費、試験車両等修繕料、試験機材手数料、試験車両保険料、試験事務委託料、試験機材賃借料、備品購入費、技能講習料及び車両重量税</p> <p>エ 運転免許センター庁舎改修経費 試験コース信号機設置更新工事及び運転免許センター庁舎等修繕料</p> <p>(2) 事業効果</p> <p>ア 運転免許証の作成、交付事務及び指定自動車教習所に対する指導監督を円滑に行うことにより、運転者の適正な管理を図る。</p> <p>イ 法令に基づいた、適正かつ公正な運転免許試験及び運転者講習を実施することにより、高い安全運転意識の醸成及び道路交通の安全を図る。</p> <p>(3) 補正予算の概要 節約による減額(留保分)である。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)警察費(細目)警察管理費(細節)運転免許費(積算内容)免許証資材費等、運転者講習委託料等 免許証更新通知事務委託料等</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	832	使用料 及び手数料						832	2,861,703
現計額	2,862,535	5,590,473						2,727,938	